

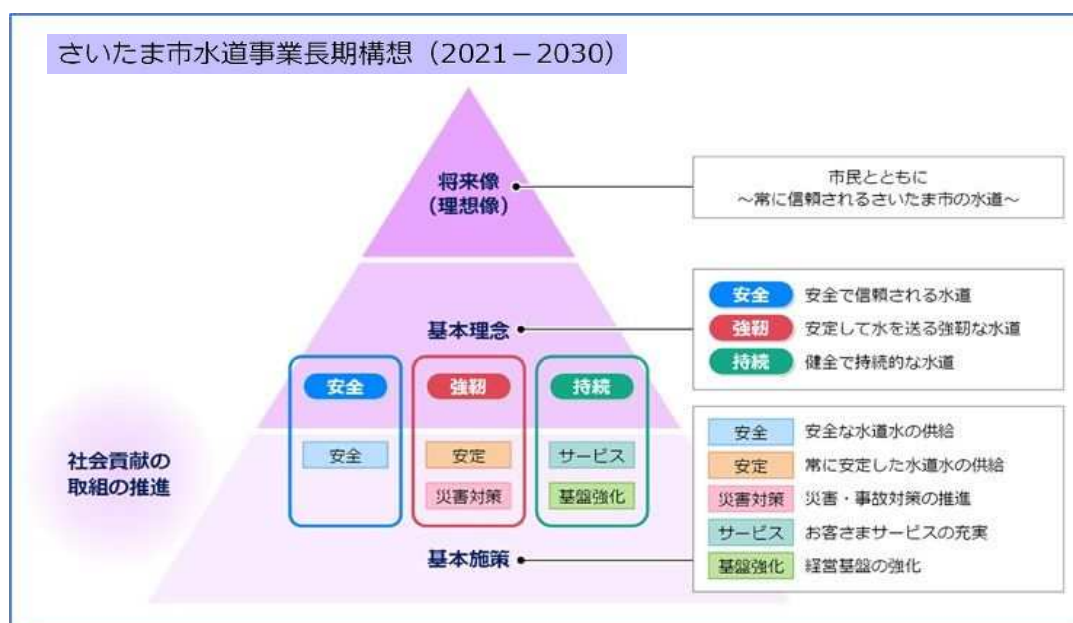
水道局 令和6年度 局運営方針

1 主な現状と課題

現在、本市の人口は増加傾向にありますが、将来的には減少に転じ、あわせて給水人口や給水収益も減少していくと推測されます。

一方で、浄水場、配水場や管路の老朽化が進み、その更新需要は更に増加していく見込みです。また、災害時においても安定した給水を行うため、耐震化対策を推進する必要があります。物価高により工事費用が上昇する中、これらを計画的に進めていくことが課題となっています。

水道局では、このような環境の変化や脱炭素などの重要な課題に対応するため、「さいたま市水道事業長期構想（2021－2030）」（令和3年3月策定）の下、財政とバランスの取れた施設整備やデジタル化の推進などを通じ、効率的かつ効果的に事業を運営していく必要があります。



（1）水道施設の再構築の推進

安全・安心な水道水を安定して供給していくため、将来の水需要の減少を踏まえた、水道施設の効率的な配置や適切な施設能力・規模への計画的な改良・更新を進めるとともに、地震等の災害に対しても信頼性の高い強靭な水道施設の再構築を推進する必要があります。



老朽管更新工事

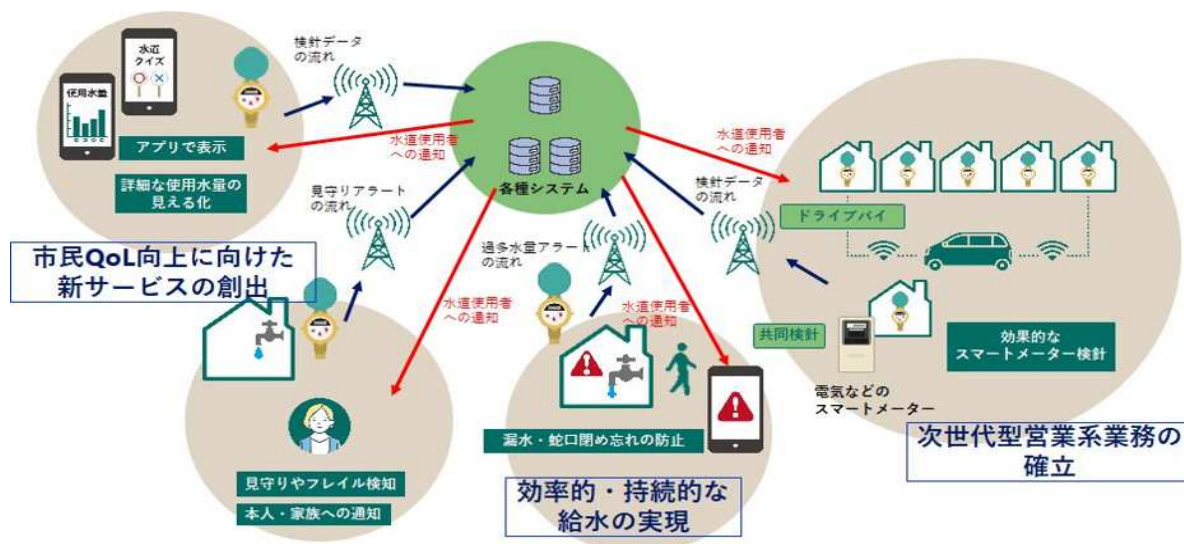


北部配水場更新工事

(2) デジタル化の推進

サービス向上、事務の効率化への効果を検証するため、美園地区（緑区）での「スマートシティさいたまモデル」等におけるスマートメーターの実証実験を行うとともに、水道施設の維持管理業務におけるクラウド型IoT遠隔漏水監視システム等のICT技術の活用など、デジタル化の推進に取り組む必要があります。

【スマートメーター実証実験の全体イメージ】



(3) 社会貢献の取組の推進

長期的に持続可能な事業を運営するため、社会への責任ある行動が求められています。

水道局では、30年以上にわたりラオス国の水道分野へ技術協力を続けており、SDGsの観点からも、すべての人々の水と衛生の利用可能性を確保する取組を推進する必要があります。また、2050年の「ゼロカーボンシティ」実現に向けた水道事業の脱炭素化や、次世代を担うこどもたちの健やかな成長に資する取組を推進する必要があります。



ラオス国との水道分野の強化に向けた協力に関する覚書締結（令和5年11月）



オンサイトPPA
（尾間木配水場ほか2機場）

2 基本方針・区分別主要事業

水道施設の改良更新、耐震化等の整備を計画的に進めることにより、信頼性の高い強靱な水道施設の再構築を推進します。

また、スマートメーターの実証実験や、水道施設の維持管理などへのICT技術の活用を通じて、デジタル化を推進します。

グリーン電力の地産地消の実施、次世代を担うこどもたちの健やかな成長に資する取組の推進、ラオス国への技術支援を継続することにより、社会貢献の取組を積極的に行います。

(1) 水道施設の再構築の推進

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和6年度	令和5年度	説明	掲載 ページ
1	総振	水道施設整備事業 〔水道計画課〕	14,918,005	14,288,046	水道施設の改良更新、耐震化等の整備を計画的に進めます。	Ⅱ-575

(2) デジタル化の推進

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和6年度	令和5年度	説明	掲載 ページ
2	拡大	計量事業 〔営業課〕	16,287	14,279	スマートメーターの実証実験を行います。	Ⅱ-574 Ⅱ-575
3	新規	漏水調査事業 〔維持管理課〕	9,420	0	水道施設の維持管理などへのICT技術の活用を推進します。	Ⅱ-574 Ⅱ-575

(3) 社会貢献の取組の推進

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和6年度	令和5年度	説明	掲載 ページ
4	新規	配水管理運営事業 〔配水課〕	6,139	0	PPA方式の太陽光発電によって再生可能エネルギー由来の電力を水道施設に供給することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	Ⅱ-574
5	新規	給水装置管理事業 〔給水工事課〕	672	0	電気自動車を導入することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	Ⅱ-574
6	新規	水道局広報広聴事業 〔水道総務課〕	442	0	小学4年生から小学6年生を対象に、水道事業における職場体験を行います。	Ⅱ-574

〔区分〕 新規：新規事業 拡大：拡大事業 総振：総合振興計画実施計画事業

(単位：千円)

No.	区分	事業名 〔事業所管課〕	令和6年度	令和5年度	説明	掲載 ページ
7	総振	国際協力推進事業 〔経営企画課〕	5,149	8,101	水道局で培った経験や技術力を海外で生かすため、ラオス国への技術支援を推進します。	Ⅱ-574
8	拡大	財産管理事業 〔管財課〕	8,957	7,650	市民開放施設のじゃぶじゃぶ池の開設期間を、2か月間から3か月間に延長します。	Ⅱ-574
9	拡大	財産管理事業 〔管財課〕	8,831	12,934	桜環境センターで発電された電力を活用し、水道庁舎において、グリーン電力の地産地消を推進します。	Ⅱ-574
10	新規	営業管理事業 〔営業課〕	3,080	0	針ヶ谷庁舎の3階部分の照明をLED化することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	Ⅱ-574
11	拡大	営業管理事業 〔営業課〕	13,140	20,894	桜環境センターで発電された電力を活用し、北部水道営業所及び針ヶ谷庁舎において、グリーン電力の地産地消を推進します。	Ⅱ-574

3 脱炭素化に資する主な取組一覧

(単位：kg-CO2)

課名等	事業名	取組の内容	二酸化炭素 削減量
経営企画課	紙使用量削減の実施	会計伝票を電子化することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	119.6
給水工事課	電気自動車導入	電気自動車を導入することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	781.3
南部水道営業所	針ヶ谷庁舎3階照明のLED化	水道局針ヶ谷庁舎の3階部分の照明をLED化することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	4,040.4
配水課	PPA方式による太陽光発電事業	PPA方式の太陽光発電によって再生可能エネルギー由来の電力を水道施設に供給することにより、温室効果ガスの削減に努めます。	119,501.2

〔区分〕 新規：新規事業 拡大：拡大事業 総振：総合振興計画実施計画事業